

男子90kg級

準決勝戦第1試合

3 増淵 樹
(旭化成)

大外刈

4 穴井 亮平
(了徳寺学園)

左右のケンカ組手の両者の対戦。しかも両者ここまでオール一本勝で、破竹の進撃。試合は中盤の2分57秒、増淵、狙い澄ました左大外刈が見事に決まり、2年ぶりに決勝戦に勝ち上がる。

準決勝戦第2試合

5 佐藤 陽介
(ツクバ計画)

上四方固

4 吉永 慎也
(新日本製鐵・広畑)

共に階級を上げて出場した佐藤と吉永。慣れない階級にも関わらず、両雄快調に勝ち進み、決勝戦進出を掛けて対決。試合は寝技の得意な吉永が、3分14秒に上四方固で佐藤を降し、決勝戦に勝ち名乗りを上げる。

決勝戦

3 増淵 樹
(旭化成)

合せ技

4 吉永 慎也
(新日本製鐵・広畑)

増淵、左組手、吉永右組手の両者の対戦。リーチの長い増淵は釣手をうまく使い、吉永を上から圧迫して有利に試合を進める。増淵は大内刈、内股で攻め立て、防戦の吉永は1分24秒、2分12秒(両者指導)、3分6秒と続けて指導3まで受ける。ここで後のない吉永は、3分20秒、勢いに乗る増淵の一瞬の隙を衝いて、左に回り込み、右一本背負投で増淵を担いで転がし、技ありを奪う。寝技の吉永は、この機を逃さず、四つ這いで伏せる増淵を横三角絞から脇を固めて3分55秒、横四方固に抑え込み、合せ技一本を決める。吉永は35回大会の82kg級優勝に続く2階級制覇。